

10902 ガラス・同製品製造業における年齢別事故の型別死傷災害発生事例数（2006-2017年）

		1	2	3	4	5	6	
		19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
1	墜落・転落	1	3	4	10	10	7	35
2	転倒		5	11	12	15	6	49
3	激突	1	4	4	5	4	3	21
4	飛来・落下	1	2	4	6	5	1	19
5	崩壊・倒壊		1	4	7	3		15
6	激突され		3	3	3	3	2	14
7	はさまれ巻き込まれ	2	16	17	20	21	9	85
8	切れ・こすれ	2	9	10	7	8	6	42
9	踏抜き		1					1
10	おぼれ							
11	高温・低温物との接触		3	3	1	2		9
12	有害物との接触			1	1		1	3
13	感電							
14	爆発							
15	破裂				1			1
16	火災					1		1
17	交通事故（道路）			1	1	2	1	5
18	交通事故（その他）							
19	動作の反動無理な動作		19	12	7	8	2	48
90	その他		1					1
99	分類不能							

	計	7	67	74	81	82	38	349

事例数に2011年の東日本大震災の災害事例は含まれていない。死傷災害全数の約1/4の抽出事例数である。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to https://www.jisha.or.jp/international/topics/202207_09.html